

## 令和4年度事業報告

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

一般社団法人 松山宅建協会

### (1) 業界を取りまく環境と事業の概要

昨年はサッカーワールドカップが開催され、惜しくもベスト8は逃したものの、強豪ドイツ、スペインを破り「ドーハの歓喜」として国民に感動をもたらし、コロナ禍の中明るい話題となりました。一方、昨年来のウクライナ紛争により世界中で食料品や原材料が高騰するとともに円安が進行し、国内ではコロナ第7波・8波の影響により個人消費が低迷しましたが、ワクチン接種の進展などにより、社会経済は正常化に向けた動きが加速しており、コロナ禍の出口が見え始めていることから、今後は感染症分類の引き下げを見据えた対応が求められると思われ

ます。

松山宅建協会の事業は、依然コロナ禍により様々な影響を受け続けております。会員研修、専取会員セミナーはWeb形式が当たり前となりましたが、今後も積極的に有効活用し、会員皆様のお役に立てるよう努めていきたいと思

います。

また、近年大きな社会問題となっております空家対策については、松山市空家等対策協議会の一員として空家の有効活用の促進を図り、地域の安全確保や生活環境の保全に努めております。東温市ではコロナ禍で延期されておりました「空家等対策個別相談会」を昨年11月に実施する等、官民協働で取り組んで

おります。

本年度新規入会者数は21件（本店19・支店1・承継1）、退会者数は19件（退会18・承継1）で、会員数は496名と2件増加しております。今年度は入会者の方はほぼ昨年と同数でしたが、退会者の方が昨年より減少しましたので、結果会員数は増加しております。令和5年度も新規入会者が増えることを期待

## (2) 事業報告(重点項目)

① ホームページは、所管であります流通センター運営委員会で検討し業者にも依頼して、今年度リニューアルいたしました。今後も、より会員の皆様に活用していただけるよう充実させていきたいと思っております。

② 宅建業法等関係法規の周知徹底につきましては、総務委員会が所管であります。今年度も Web 研修会を 1 回、専取会員 Web セミナーを 2 回開催しました。また、松山宅建ニュースにて情報を発信しました。

③ 関係官庁・関係団体への渉外活動と連携の強化につきましては、

- ・ 松山市「空家対策に向けた連携と協働に関する協定書」を他団体とともに令和 2 年 7 月に調印し、松山市空家等対策協議会及び松山市特定空家等審議会の委員として、取り組んでおります。
- ・ 「東温市空家等対策個別相談会」を令和 4 年 11 月 12・13 日に実施しました。

### ④ 組織力の強化

新規入会は、(一社)松山宅建協会として(公社)愛媛県宅建協会本部に協力しました。入会者が昨年より 1 件減少しましたが、退会者も減少した結果、会員数は昨年度に比べ 2 件増加しました。

愛媛県全体での申し込み状況は、26 年度は、全宅 23 件・他 25 件、27 年度は、全宅 37 件・他 11 件、28 年度は、全宅 31 件・他 13 件、29 年度は、全宅 37 件・他 13 件、30 年度は、全宅 35 件・他 13 件、令和元年度は、全宅 22 件・他 7 件、令和 2 年度は、全宅 23 件・他 22 件、令和 3 年度は、全宅 28 件、他 22 件、令和 4 年度は、全宅 30 件、他 21 件（3 月 31 日現在）となっております。

今後も他団体対策として、協会の組織及び事業内容の強化を主眼に実施してまいります。